

# 静岡県月例経済報告

(令和7年8月号)

……令和7年6月を中心とした県内経済のすがた……

No. 592

 静岡県と  Otsuka 大塚製薬は包括連携協定を締結し、  
**熱中症対策を推進しています。**



**SUMMER IN SHIZUOKA IS HOT AND HUMID**  
**静岡の夏 熱中症 に気をつけよう**  
**BEWARE OF NECHUSHO (HEAT ILLNESS)**

**熱中症対策4つのポイント**  
4 Pointers for NECHUSHO (HEAT ILLNESS)

- こまめな水分補給**  
Be sure to rehydrate frequently
- 酷暑時には体を冷却**  
Body cooling in hot environment
- 暑さを避ける**  
Avoiding the heat
- 暑さに備えた体づくり**  
Body making I had is made the heat

**おすすめの水分補給**

**塩分 0.1~0.2%**  
高塩分濃度 100mlあたり 0.1~0.2g

**成分表示をチェック**

**からだに必要な塩分などの電解質を補給しよう**

※参考：公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」



— 静岡県経済産業部 —

## 目 次

I 静岡県経済の概況 .....	1
II 静岡県主要経済指標の概況 .....	7
・需要面 .....	7
・生産面 .....	15
・雇用面 .....	17
・その他 .....	20
III 静岡県主要産業の動向 .....	24
IV データからみた県内主要産業 .....	27

## 利用にあたって

- 1 本月報は、本県経済の状況について、経済統計及び産業動向をとりまとめたものである。
- 2 本月報は4部から構成されている。
- 3 第1部では、本県経済の概況について経済統計データを中心に述べているが、指標によっては当該月データが未公表のため前月値を用いる場合がある。これらの指標は文中に示している。
- 4 第2部では、本県経済の動向について主要経済指標を用いて、データとグラフで示している。
- 5 第3部では、本県の主要産業動向について簡単にまとめている。
- 6 第4部では、本県の主要産業動向についてデータで示している。
- 7 本月報で用いた ▲はマイナスを表している。
- 8 数字の単位未満は四捨五入することを基本としているが、情報提供元の公表方法に準拠させている。

この「静岡県月例経済報告」は、静岡県経済産業部のインターネット・ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス(URL)

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/keizaisangyo/tokeishiryu/getsureihokoku/index.html>

# I 静岡県経済の概況

〔 本稿は、令和7年6月を中心とした経済統計及び企業ヒアリングをもとに取りまとめている。 〕

## 概況

令和7年6月を中心とした静岡県の景気は、緩やかに持ち直している。

先行きについては、全体としては持ち直しの動きが期待されるが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要である。また、雇用・所得環境や海外経済、金利・為替の動向等に十分注意する必要がある。

雇用情勢は、改善の動きに弱さがみられる。

- ・ 個人消費は、物価上昇などの影響がみられるものの、緩やかに増加している。
- ・ 設備投資は、製造業を中心に増加している。
- ・ 輸出は、弱い動きとなっている。
- ・ 生産は、横ばいとなっている。

(下線部は前月からの変更箇所)

## 需要面

「個人消費は、物価上昇などの影響がみられるものの、緩やかに増加している」

大型小売店販売額(6月)は、百貨店が2か月連続で前年実績を下回ったものの、スーパーが8か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも8か月連続で前年実績を上回った。

専門量販店等販売額(6月)は、ホームセンターが6か月ぶり、家電大型専門店が8か月連続、コンビニエンスストアが4か月連続、ドラッグストアが50か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも42か月連続で前年実績を上回った。

自動車(新車)新規登録台数(6月)は、乗用車が3か月ぶり、軽自動車が6か月連続で前年実績を上回ったため、総数でも6か月連続で前年実績を上回った。

「住宅建設は、前年を下回った」

新設住宅着工戸数(6月)は、貸家が5か月ぶりに前年実績を上回ったものの、持家が3か月連続、分譲住宅が2か月連続で前年実績を下回ったため、総数でも5か月連続で前年実績を下回った。

「公共投資は、前年を上回った」

公共工事請負金額(6月)は、2か月ぶりに前年実績を上回った。

「設備投資は、製造業を中心に増加している」

日銀短観(6月調査)の令和7年度の設備投資(含む土地投資)(計画)は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加する計画となっている。

また、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資(除く土地投資)(計画)は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加する計画となっている。

着工建築物床面積(非居住用)(6月)は、5か月連続で前年実績を下回った。

「輸出は、弱い動きとなっている」

「輸入は、前年を上回った」

輸出総額(6月)は、原動機が2か月ぶり、自動車の部分品が2か月連続、二輪自動車類が5か月連続で前年実績を上回ったものの、エアコンが13か月ぶり、自動車が6か月連続、科学光学機器が11か月連続で前年実績を下回ったため、総額でも6か月連続で前年実績を下回った。

また、輸入総額(6月)は、パルプ、原動機がいずれも2か月連続で前年実績を下回ったものの、魚介類及び同調製品が2か月ぶり、自動車の部分品が5か月ぶり、木材、紙類及び同製品がいずれも2か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも2か月連続で前年実績を上回った。

なお、輸出入のバランスは、935億円の輸出超過となった。

## 生産面

「生産は、横ばいとなっている」

鉱工業生産指数(6月)は、はん用・生産用・業務用機械が前年と同水準、輸送機械が11か月連続、化学が6か月連続、パルプ・紙・紙加工品が2か月連続、食料品・たばこが3か月連続で前年水準を下回ったものの、電気機械が10か月連続で前年水準を上回ったため、総合でも5か月ぶりに前年水準を上回った。なお、前月比は2か月ぶりに減少した。

鉱工業在庫指数は、総合では7か月連続で前年水準を下回った。

## 雇用面

「雇用情勢は、改善の動きに弱さがみられる」

有効求人倍率(6月)は1.07倍となり、前月を0.01ポイント下回った。53か月連続で1倍台となった。また、全国値を0.15ポイント下回った。

雇用保険受給者実人員(6月)は、2か月ぶりに前年実績を上回った。

また、所定外労働時間指数(5月)は、2か月連続で前年実績を下回った。

## その他

「金融環境は、貸出残高は前年を上回り、信用保証金額は前年を下回った」

県内金融機関の貸出残高(5月)は、前年同月比 2.0%増と前年実績を上回った。

信用保証協会保証金額(6月)は、前年同月比 4.9%減と前年実績を下回った。

「企業倒産は、件数は前年を上回り、負債総額は前年を上回った」

企業倒産(6月)は、件数は23件(前年同月比 76.9%増)と前年実績を上回り、負債総額は2,896百万円(同 116.1%増)と前年実績を上回った。

## <トピックス>



テクノロジーがつなぐ  
食とウェルネスのその先へ

静岡 SHIZUOKA  
WELLNESS FOODS  
EXPO

# ウェルネス・フーズ EXPO 2025

静岡ウェルネス・フーズEXPO2025では、  
静岡発のフードテック・ウェルネスビジネスの創出等を目的とし、  
県内外の新進気鋭のスタートアップやソリューション企業等が  
集結した展示会・セミナー等を開催いたします。



基調講演講師

株式会社リバナ  
執行役員

塚田 周平 氏

2025.9/11(木) 10:00~17:00  
(セミナー会場 開場 9:30/展示会場 開場 10:00)

会場 グランディエール ブケトーカイ シンフォニー  
(静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー4階)

※公共交通機関又は近隣有料駐車場をご利用ください。

内容 ●展示会 ●基調講演 ●事業者ピッチ ●トークセッション

対象者 食品、ウェルネス産業等に関心のある事業者、  
研究機関、金融機関、行政の方

入場無料  
事前申込制



オンライン

セミナー

+

同時開催



リアル会場

参加申込  
について

申込  
締切

2025  
9/10(水)  
17:00まで

申込  
方法

QRコードまたは、下記URLより  
専用申込フォームへアクセスし、  
事前にお申し込みください。  
<https://shizuoka-wellnessfoods-expo.com>



申し込み  
問い合わせ

公益財団法人 静岡県産業振興財団  
ウェルネス・フーズ産業支援センター

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1

[E-mail] [newfoods@ric-shizuoka.or.jp](mailto:newfoods@ric-shizuoka.or.jp) [TEL] 054-254-4513 [FAX] 054-253-0019

主催

公益財団法人 静岡県産業振興財団

共催

静岡県

後援  
(一部申請中)

静岡市、焼津市、藤枝市、磐田市、公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構、一般財団法人 アグリオープンイノベーション機構、  
一般財団法人 マリンオープンイノベーション機構

<注意事項> 荒天等による中止、内容の一部変更等は当日朝までに当センターホームページでお知らせします。

## <トピックス>



事業承継で  
未来に向かい、  
成長する。

# Grow Up

2025  
9月は事業承継推進月間です。



成長を目指す中小企業の支援

## 静岡県事業承継推進月間

静岡県事業承継ネットワークでは、9月を「事業承継推進月間」として、中小企業・小規模事業者の事業承継を集中的に啓発する月としています。セミナーや講座、ご相談を通じて事業承継に必要な知識や情報をご提供し、事業者が事業承継に向けて第一歩を踏み出せるよう支援していきます。

### 1 9月12日(金) 事業承継セミナー開催! 静岡県内の事業承継の動向と、第三者承継の成功の鍵を学ぶ

〈基調講演〉県内の事業承継に地域性はあるのか?

〈トークセッション〉「第三者承継」成功の鍵とは?

今年には第三者承継による企業の成長がテーマ。「後継者人材バンク」を利用して事業を引き継いだ経営者にご登壇いただき、小規模事業者がどのように自社の成長・発展を行っているのか、第三者承継の成功の鍵を探っていきます。

**日時** 2025年9月12日(金) 受付 13:30 開始 14:00 終了 17:00

**会場** 静岡商工会議所 5階ホール(静岡市葵区黒金町 20-8)

**講演講師** 愛知大学 経済学部教授 打田 委千弘 氏

**ゲスト** 有限会社フジエダボデー 取締役 日下部 美紀夫 氏、顧問 福與 昌行 氏

**ファシリテーター** 静岡県事業承継・引継ぎ支援センター統括責任者 清水 至亮

**入場** 無料

**申込み** 静岡県事業承継・引継ぎ支援センターの2次元コードよりお申込みください。

お申し込みはこちら▶



**お問合せ** 静岡県事業承継・引継ぎ支援センター TEL.054-275-1881

### 2 事業承継を考える上で欠かせない 「事業承継計画」をeラーニングから

現経営者であろうと後継者であろうと、何年か後におとずれる事業承継に向けて承継プラン(事業承継計画書)を策定し準備していくことが有効です。そのためのeラーニング講座をご用意。静岡県事業承継・引継ぎ支援センターのエリアコーディネーター2名が講師となって、分かり易く解説します。

※各動画はチラシ裏面の2次元コードからご覧いただけます。

### 3 SBSラジオ/アットエス 「未来に残したい静岡グルメ遺産」



未来に残したい「逸品グルメ」を広く募集し、口コミの中から厳選してSBSラジオで本年度も秋に放送予定。WEBサイトでは過去の取材動画や記事を紹介しています。地元可愛される飲食店を次世代につなぐプロジェクトです。



静岡県



静岡県事業承継ネットワーク

☎ 054-275-1881

【主催】静岡県、静岡県事業承継ネットワーク(事務局:静岡商工会議所 静岡県事業承継・引継ぎ支援センター)

【共催】静岡県商工会連合会、日本政策金融公庫 静岡支店・浜松支店・沼津支店、静岡県信用保証協会

【協力】静岡市、浜松市、公益財団法人静岡県産業振興財団、株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社、東京海上日動火災保険株式会社 静岡支店、アクサ生命保険株式会社 静岡支社

<トピックス>

# 世界お茶まつり2025

World O-CHA Festival 2025, Shizuoka, Japan

## 光輝燦然

#私のO-CHA和ールド

秋の祭典 Autumn Festival

2025 10.23 THU - 10.26 SUN

会場では、国内外の様々なお茶を楽しむコーナーや、お茶や茶器の販売、新しい時代のライフスタイルに合ったお茶の提案などが楽しめます。



## <トピックス>



# 太陽光発電システムをおトクに購入できる 共同購入に参加しませんか？

### 【参加募集期間】

2025年 5月28日 ▶ 2025年 10月22日まで  
施工の枠が埋まり次第締め切らせて頂く場合がございます。



スケールメリットによる  
設置費用削減



優良な販売施工事業者からの  
最適な提案

## 共同購入とは

複数の事業者が集まることで生まれる購買力を活かして、太陽光発電システムの導入費用低減ができる仕組みです。販売施工事業者は厳格な審査および入札を経て選定されるため、高い品質を確保しながら価格競争力のある提案を受けられます。

事業概要PDF



国の税額控除制度「カーボンニュートラルに向けた投資促進税制」を活用できる場合があります

昨年度事業実績

市場価格より

**最大32%OFF**

(129,000円/kW:100~250kW帯)

シミュレーション例

●設置容量:120kW ●年間発電電力量:13,200kWh ●年間電気削減額:約317万円

通常購入の場合

設置費用

**2,280万円**

共同購入の場合

設置費用

**1,548万円**

**約4.8年  
で回収**

※令和6年度に実施された他県での実績です。資源エネルギー庁が公表する「令和6年度以降の調達価格等に対する意見」に記載のシステム費用平均を市場価格とし、割引率を算出しております。

## 静岡県内事業者の皆さまへ



県では、公募により選定した事業者とともに、太陽光発電や蓄電池の購入希望者を募り、一括して発注することで、おトくに購入することができる共同購入事業を今年度も実施しております。

太陽光発電設備と蓄電池を組み合わせれば、災害に対する備えになります。この機会にぜひ設置をご検討ください。

静岡県より



静岡県イメージキャラクター  
「ふじっぴー」 ©静岡県

## II 静岡県主要経済指標の概況

### 需 要 面

#### 1 個人消費

##### (1) 大型小売店販売額

6 月 = 38,899百万円

\* 前年同月比： 2.1%増

(県内3百貨店、163スーパー合計)

<概況>

6月の大型小売店販売額は38,899百万円で、前年同月比2.1%増となり、8か月連続で前年実績を上回った。

業態別にみると、百貨店（前年同月比6.8%減）が2か月連続で前年実績を下回ったものの、スーパー（同3.8%増）が8か月連続で前年実績を上回った。

商品別では、衣料品（同17.4%減）が6か月連続、身の回り品（同22.1%減）が8か月連続、家庭用品（同1.7%減）が6か月連続で前年実績を下回ったものの、飲食料品（同4.2%増）が11か月連続で前年実績を上回った。

なお、店舗数調整前の前年同月比は2.3%増と、18か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
販売額(百万円)	38,829	47,865	39,903	36,272	40,511	37,850	39,155	38,899
前年同月比(%)	2.9	2.3	2.1	2.1	3.6	4.9	4.4	2.1
うち百貨店(%)	2.7	2.2	3.3	3.2	▲1.0	0.7	▲2.3	▲6.8
スーパー(%)	2.9	2.4	1.9	1.9	4.4	5.6	5.5	3.8
(参考1)全国前年同月比(%)	3.5	2.9	2.9	0.6	1.7	1.5	0.6	▲0.1
うち百貨店(%)	3.4	2.8	5.1	▲1.7	▲2.9	▲4.5	▲7.0	▲7.7
スーパー(%)	3.6	3.0	2.1	1.6	3.7	3.9	3.6	3.1
(参考2)県前年同月比(店舗数調整前)	3.6	3.0	3.2	3.8	4.7	5.1	4.7	2.3

(注1) 販売額は店舗数未調整、前年同月比は店舗数調整済、全月速報値

<資料>経済産業省

(注2) 令和2年3月に調査事業者の見直しを行ったため、前年同月比の計算についてはリンク係数処理済み

<商品別前年同月比の推移>

(単位：%)

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
衣料品	▲0.2	0.2	▲4.8	▲17.8	▲17.1	▲19.4	▲17.4	▲17.4
うち紳士服・洋品	▲4.3	▲1.4	▲2.7	▲19.5	▲19.6	▲24.6	▲19.6	▲21.3
婦人・子供服・洋品	1.2	▲0.1	▲5.8	▲17.8	▲16.7	▲17.8	▲17.6	▲16.6
身の回り品	▲1.3	▲1.3	▲8.5	▲5.8	▲15.5	▲17.5	▲10.1	▲22.1
飲食料品	3.0	2.1	3.5	2.6	5.0	7.5	6.8	4.2
家庭用品	2.8	4.1	▲3.1	▲6.3	▲6.5	▲7.4	▲6.5	▲1.7
うち家庭用電気機械器具	4.2	6.9	▲2.8	13.4	5.0	4.7	5.2	13.8

(注) 店舗数調整済、全月速報値

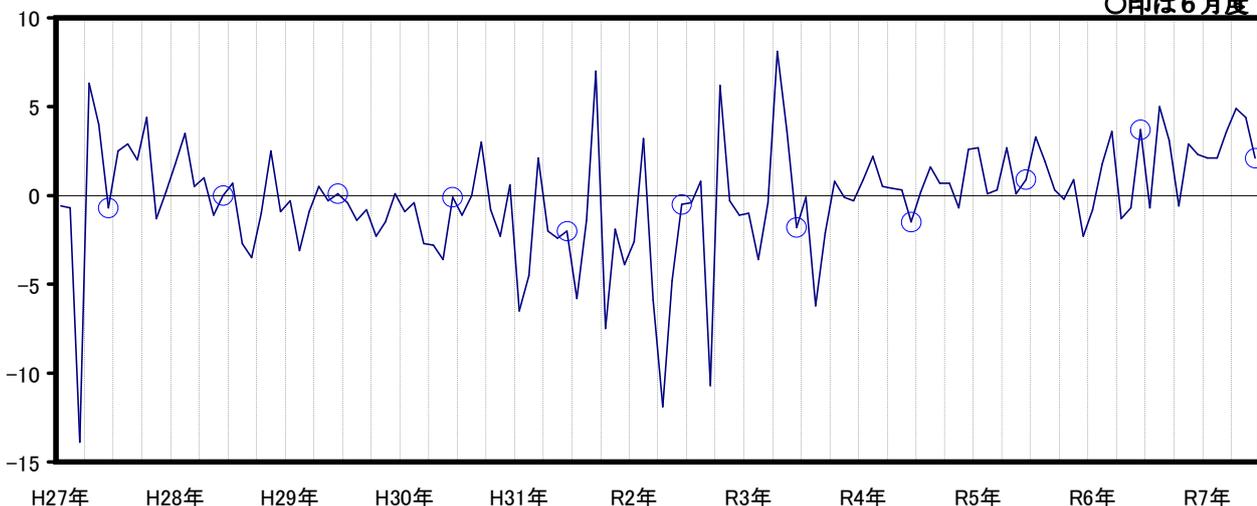
<資料>経済産業省

<過去10年間の推移>

大型小売店販売額前年同月比(%)

<資料>経済産業省

○印は6月度



(2) 専門量販店等販売額

6月 = 81,786百万円

\*前年同月比：4.3%増

(県内92家電大型専門店、1,668コンビニエンスストア、623ドラッグストア、112ホームセンター合計)

<概況>

6月の専門量販店等販売額は81,786百万円で、前年同月比4.3%増となり、42か月連続で前年実績を上回った。  
業態別にみると、ホームセンター（前年同月比2.7%増）が6か月ぶり、家電大型専門店（同4.5%増）が8か月連続、コンビニエンスストア（同4.3%増）が4か月連続、ドラッグストア（同4.6%増）が50か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
販売額(百万円)	77,216	89,980	76,831	71,641	83,621	77,470	80,070	81,786
前年同月比(%)	3.0	4.5	3.0	1.0	4.0	2.3	3.4	4.3
うち 家電大型専門店(%)	5.2	4.1	2.7	5.5	3.2	3.2	5.9	4.5
コンビニエンスストア(%)	1.8	2.9	2.8	▲0.6	3.0	1.8	2.2	4.3
ドラッグストア(%)	4.1	6.4	4.8	1.7	6.4	3.8	5.3	4.6
ホームセンター(%)	0.9	3.5	▲2.9	0.0	▲0.5	▲2.3	▲0.6	2.7
(参考)全国前年同月比(%)	3.5	3.5	4.5	2.1	5.0	3.6	4.5	5.3

(注1) 販売額、前年同月比は店舗数未調整

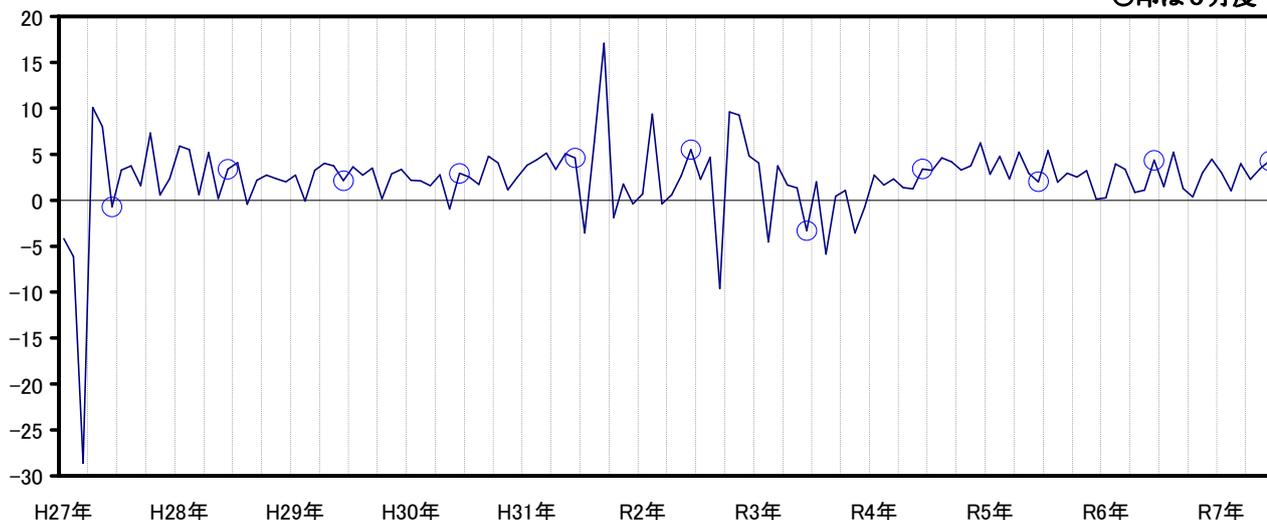
<資料>経済産業省

(注2) 平成28年7月からコンビニエンスストアの販売額を追加

<過去10年間の推移>

専門量販店等販売額前年同月比(%)

<資料>経済産業省  
○印は6月度



### (3) 自動車(新車)新規登録台数

6月 = 13,690台

\*前年同月比：10.1%増

(乗用車、軽自動車合計)

#### <概況>

6月の自動車(新車)新規登録台数は、13,690台で、6か月連続で前年実績を上回った。  
 車種別にみると、乗用車(前年同月比8.6%増)が3か月ぶり、軽自動車(同11.9%増)が  
 6か月連続で前年実績を上回った。

#### <最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
登録台数(台)	13,461	11,603	14,274	15,574	17,219	11,709	10,847	13,690
前年同月比(%)	▲4.0	▲5.9	15.4	21.9	9.7	11.0	5.4	10.1
(参考)全国前年同月比(%)	▲3.9	1.7	15.0	18.8	9.6	11.0	3.1	5.5

<資料>県税務課、日本自動車販売協会連合会

#### <車種別(新車)新規登録台数前年同月比の推移>

(単位：%)

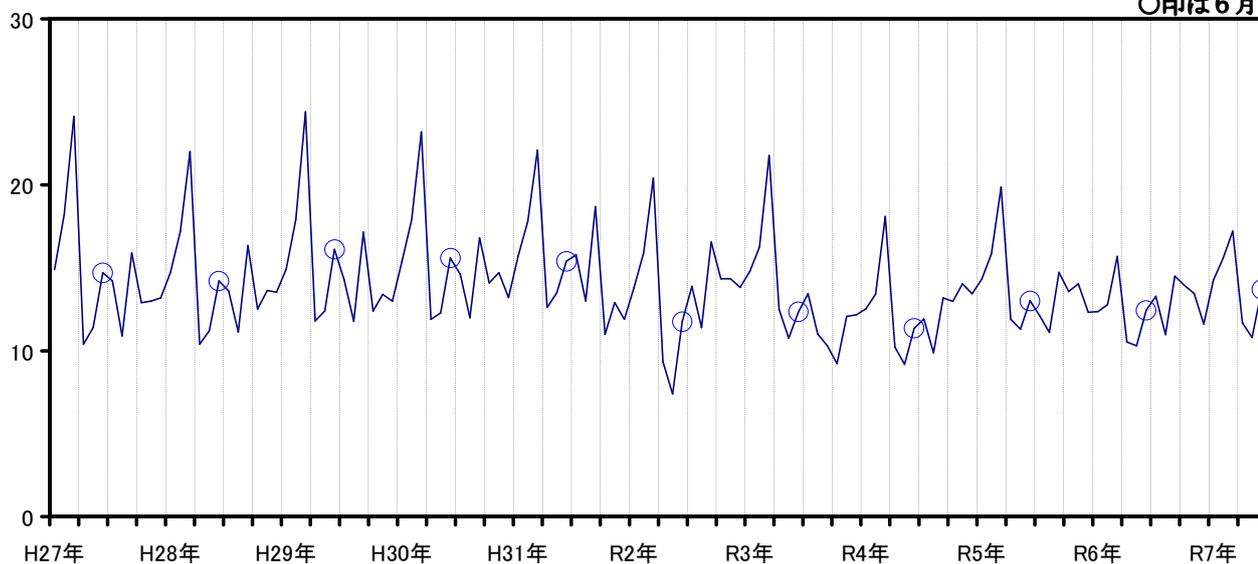
	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
全乗用車	▲4.0	▲5.9	15.4	21.9	9.7	11.0	5.4	10.1
乗用車	▲0.1	▲7.8	17.8	19.9	9.4	▲0.1	▲0.1	8.6
軽自動車	▲8.4	▲3.8	12.7	24.3	10.1	26.6	12.3	11.9

<資料>県税務課

#### <過去10年間の推移>

自動車(新車)新規登録台数(千台)

<資料>県税務課  
○印は6月度



(注)全国前年同月比は乗用車+軽乗用車

## 2 新設住宅着工戸数

6月 = 1,364 戸

\*前年同月比： 3.2%減

### <概況>

6月の新設住宅着工戸数は1,364戸で、前年同月比 3.2%減と、5か月連続で前年実績を下回った。

利用関係別にみると、貸家（前年同月比 33.0%増）が5か月ぶりに前年実績を上回ったものの、持家（同 24.6%減）が3か月連続、分譲住宅（同 6.7%減）が2か月連続で前年実績を下回った。

### <最近の動き>

	R 6年11月	1 2月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
戸数（戸）	1,396	1,047	1,995	1,381	1,525	1,412	1,174	1,364
前年同月比（%）	▲ 3.9	▲ 30.8	51.6	▲ 11.0	▲ 4.6	▲ 19.3	▲ 43.5	▲ 3.2
うち持家（%）	3.3	1.1	1.9	3.1	17.7	▲ 16.8	▲ 24.9	▲ 24.6
貸家（%）	▲ 34.6	▲ 67.7	174.3	▲ 37.5	▲ 25.6	▲ 41.5	▲ 29.0	33.0
分譲住宅（%）	28.7	▲ 37.1	28.3	15.9	11.1	14.4	▲ 70.0	▲ 6.7
（参考）全国前年同月比（%）	▲ 1.8	▲ 2.5	▲ 4.6	2.4	39.1	▲ 26.6	▲ 34.4	▲ 15.6

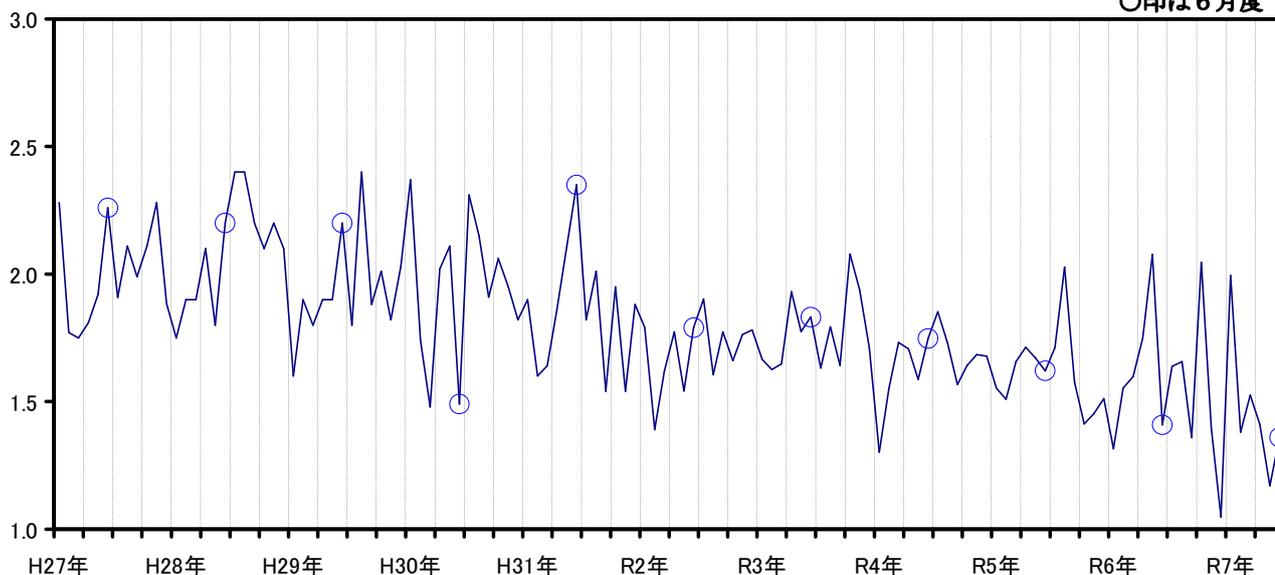
<資料>県住まいづくり課

### <過去10年間の推移>

新設住宅着工戸数(千戸)

<資料>県住まいづくり課

○印は6月度



### 3 公共工事請負金額

6月 = 51,879百万円

\*前年同月比：39.8%増

(建設保証会社保証実績)

#### <概況>

6月の公共工事の請負金額（工事場所ベース）は51,879百万円で、前年同月比39.8%増となり、2か月ぶりに前年実績を上回った。また、取扱い件数（工事場所ベース）は711件で、前年同月比7.4%減となり、3か月連続で前年実績を下回った。

#### <最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
金額（百万円）	18,118	11,371	15,285	13,099	31,501	65,432	43,571	51,879
前年同月比（%）	▲1.7	▲26.2	▲14.9	▲7.9	36.2	24.7	▲9.2	39.8
年度累計前年同月比（%）	6.3	4.5	3.3	2.7	5.1	24.7	8.5	16.9
件数（件）	509	412	261	192	540	445	542	711
前年同月比（%）	▲17.4	▲9.6	▲5.8	0.0	33.3	▲19.2	▲19.1	▲7.4
年度累計前年同月比（%）	▲2.5	▲3.0	▲3.1	▲3.0	▲1.0	▲19.2	▲19.2	▲14.6

#### <発注者別請負金額前年同月比の推移>

(単位：%)

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
国	53.5	92.3	▲27.7	▲6.8	48.7	▲32.8	▲22.3	6.4
独立行政法人等	282.6	▲68.8	36.0	-	▲74.2	▲32.1	▲34.7	250.7
県	▲33.2	▲28.7	13.2	▲33.8	77.1	▲2.0	▲13.0	58.2
市町	▲8.6	▲26.1	▲38.1	12.3	18.2	23.2	7.2	24.7
地方公社	▲20.9	-	-	-	-	-	-	74.7
その他	93.6	▲57.8	158.2	▲14.2	▲21.4	364.1	25.3	383.0

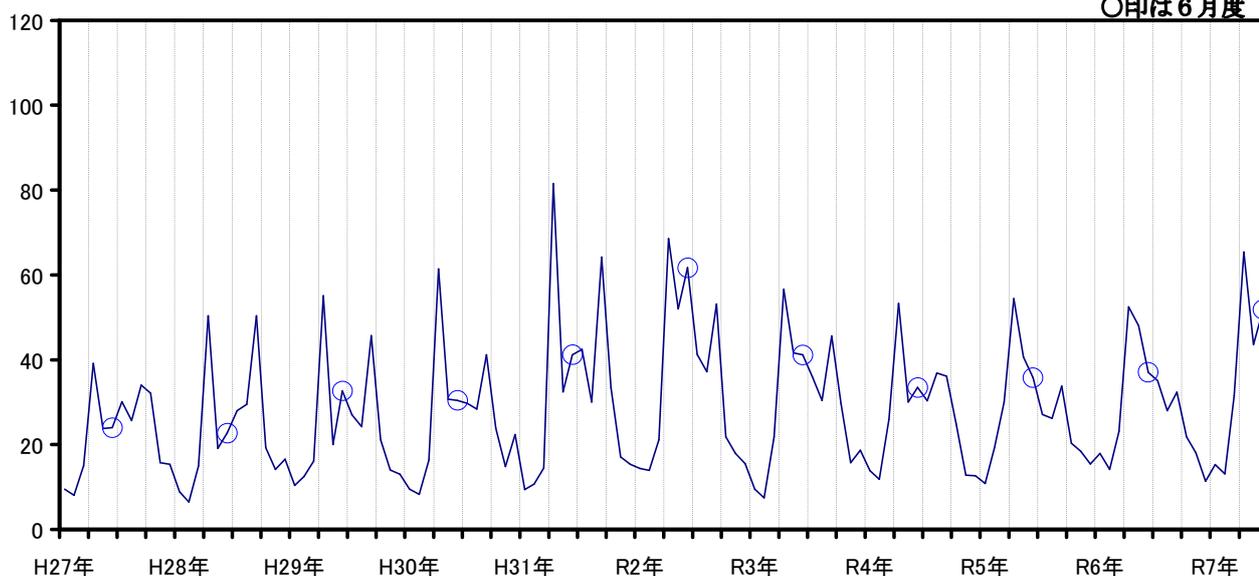
<資料>東日本建設業保証(株)静岡支店

#### <過去10年間の推移>

公共工事請負金額(十億円)

<資料>東日本建設業保証(株)静岡支店

○印は6月度



## 4 設備投資

### <概況>

令和6年度の設備投資（含む土地投資）、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加した。

令和7年度の設備投資（含む土地投資）は、製造業（前年度比 42.2%増）、非製造業（同 3.4%増）、全産業（同 24.8%増）においていずれも増加する計画となっている。また、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）は、製造業（前年度比 18.7%増）、非製造業（同 3.4%増）、全産業（同 15.4%増）においていずれも増加する計画となっている。

6月の着工建築物床面積（非居住用）は34,889㎡で、前年同月比 77.5%減となり、5か月連続で前年実績を下回った。

### <企業短期経済観測調査結果>（前年度比%（ ）内は前回調査比修正率）

#### 設備投資（含む土地投資）

		R6年度	R7年度 (計画)
全産業	県	(▲4.4) 7.2	24.8
	全国	(▲0.6) 7.5	6.7
製造業	県	(▲5.2) 11.5	42.2
	全国	(▲3.8) 7.3	12.4
非製造業	県	(▲3.3) 2.4	3.4
	全国	(1.3) 7.6	3.6

#### ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）

		R6年度	R7年度 (計画)
全産業	県	(▲1.0) 11.7	15.4
	全国	(▲1.4) 6.9	8.7
製造業	県	( 0.1) 15.1	18.7
	全国	(▲2.8) 6.6	9.6
非製造業	県	(▲4.9) 0.8	3.4
	全国	(0.2) 7.1	7.7

(注1) 平成29年3月調査分から半期計数の掲載を取り止め、年度計数のみを掲載

(注2) 平成29年3月調査分から「ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）」を追加

<資料>日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果(令和7年6月調査)」

日本銀行調査統計局「全国企業短期経済観測調査」(令和7年6月調査)」

### <最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
着工建築物床面積（非居住用）（㎡）	62,220	54,072	161,859	69,348	43,226	86,908	91,242	34,889
前年同月比（%）	▲75.7	▲47.9	88.3	▲73.6	▲36.6	▲5.9	▲35.8	▲77.5
(参考) 全国前年同月比（%）	▲0.6	▲14.3	▲23.9	2.5	7.5	0.9	22.8	▲13.9

(注3) 着工建築物床面積は公共と民間の合計のうち、非居住用

<資料>国土交通省

### <参考 県内企業の業況判断D. I. >

		R7年3月	R7年6月	R7年9月 (予測)
全産業		6	5	2
	製造業	▲4	▲7	▲6
	非製造業	16	16	9
(参考) 全国・全産業		15	15	9

(注4) 業況判断D. I. : 「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント

<資料> 日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果(令和7年6月調査)」

5 輸出

6月 = 217,470百万円

\*前年同月比： 4.0%減

(清水税関支署管内通関実績)

<概況>

6月の清水税関支署管内の輸出総額は217,470百万円で、前年同月比 4.0%減となり、6か月連続で前年実績を下回った。  
 主要な品目別にみると、原動機（前年同月比 17.4%増）が2か月ぶり、自動車の部分品（同 11.4%増）が2か月連続、二輪自動車類（同 9.6%増）が5か月連続で前年実績を上回ったものの、エアコン（同 3.3%減）が13か月ぶり、自動車（同 35.6%減）が6か月連続、科学光学機器（同 31.2%減）が11か月連続で前年実績を下回った。  
 地域別にみると、アジア向け（同 4.5%減）が2か月連続、米国向け（同 4.3%減）が4か月連続、EU向け（同 9.2%減）が6か月連続で前年実績を下回った。

<最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
輸出総額(百万円)	205,783	242,029	164,049	219,821	218,345	222,309	183,410	217,470
前年同月比(%)	▲13.6	2.7	▲12.8	▲2.9	▲3.3	▲1.5	▲5.8	▲4.0
(参考)全国前年同月比(%)	3.8	2.8	7.2	11.4	3.9	2.0	▲1.7	▲0.5

<資料>清水税関支署

<主要品目別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
原動機	▲30.8	▲21.1	1.1	14.9	▲15.6	8.2	▲8.6	17.4
エアコン	42.5	185.3	192.4	152.2	212.4	61.8	47.1	▲3.3
自動車	▲37.2	52.3	▲54.2	▲33.0	▲50.5	▲18.9	▲51.5	▲35.6
自動車の部分品	▲28.8	▲10.2	▲6.5	▲11.8	▲10.8	▲6.3	4.7	11.4
二輪自動車類	▲27.3	6.6	▲44.5	2.3	19.2	9.3	3.9	9.6
科学光学機器	▲25.0	▲28.2	▲14.8	▲22.9	▲30.2	▲24.6	▲21.4	▲31.2

<資料>清水税関支署

<地域別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
アジア	▲1.5	▲2.2	6.0	5.0	▲1.7	0.8	▲0.1	▲4.5
米国	▲7.5	▲11.8	▲11.0	0.8	▲5.9	▲2.0	▲9.5	▲4.3
EU	▲47.5	18.6	▲41.1	▲17.4	▲4.5	▲14.6	▲22.9	▲9.2

<資料>清水税関支署

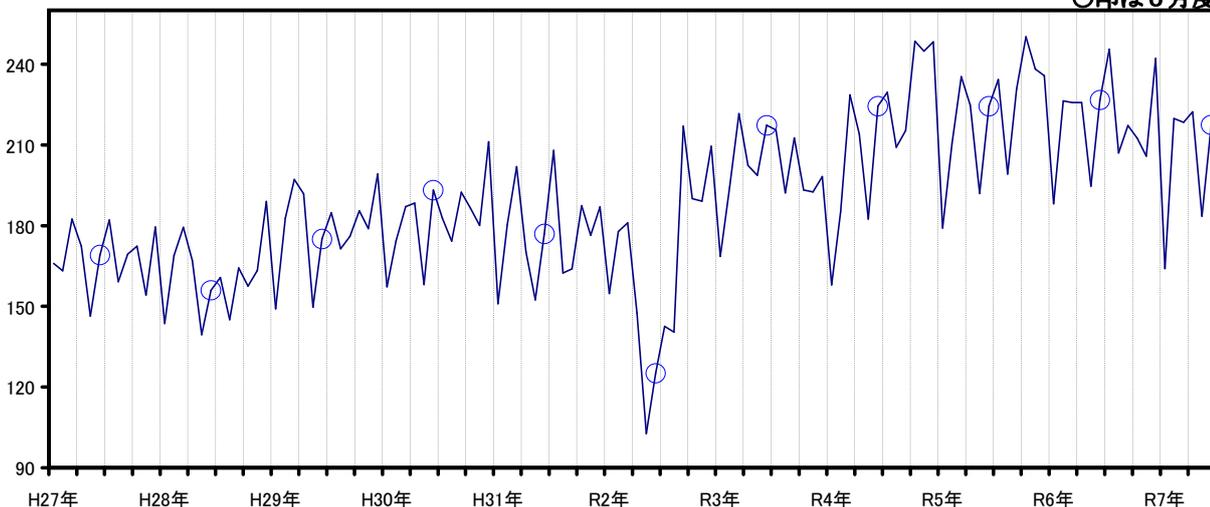
(注) 管内とは、清水港(焼津、沼津、浜松、興津の各出張所及び下田監視所含む)、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4つをいう。  
 なお、数値は、通関手続きが行われた金額である。輸入も同様。

<過去10年間の推移>

清水税関支署管内通関実績輸出額(十億円)

<資料>清水税関支署

○印は6月度



## 6 輸入

6月 = 123,929百万円

\*前年同月比： 11.4%増

(清水税関支署管内通関実績)

### <概況>

6月の清水税関支署管内の輸入総額は123,929百万円で、前年同月比 11.4%増となり、2か月連続で前年実績を上回った。

主要な品目別にみると、パルプ（前年同月比 18.1%減）、原動機（同 0.8%減）がいずれも2か月連続で前年実績を下回ったものの、魚介類及び同調製品（同 5.9%増）が2か月ぶり、自動車の部分品（同 0.2%増）が5か月ぶり、木材（同 0.1%増）、紙類及び同製品（同 28.6%増）がいずれも2か月連続で前年実績を上回った。

地域別では、EUから（同 14.4%減）が2か月ぶり、米国から（同 15.9%減）が6か月連続で前年実績を下回ったものの、アジアから（同 7.1%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

### <最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
輸入総額（百万円）	104,878	120,797	140,016	100,909	117,149	120,831	133,746	123,929
前年同月比（%）	▲14.6	6.4	▲5.4	▲8.9	13.8	▲0.4	2.3	11.4

### <主要品目別前年同月比の推移>

(単位：%)

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
魚介類及び同調製品	35.2	▲18.1	30.7	▲3.3	1.1	30.6	▲4.5	5.9
木材	▲28.8	▲28.7	8.0	▲22.4	▲29.1	▲14.9	29.3	0.1
パルプ	20.0	56.7	55.7	30.3	▲1.3	8.0	▲5.7	▲18.1
紙類及び同製品	▲4.3	32.3	0.6	19.9	27.4	▲27.0	2.2	28.6
原動機	▲2.0	▲32.1	7.6	▲40.3	▲19.8	15.9	▲39.6	▲0.8
自動車の部分品	▲22.3	▲12.8	10.9	▲22.7	▲17.1	▲7.1	▲17.1	0.2

<資料>清水税関支署

### <地域別前年同月比の推移>

(単位：%)

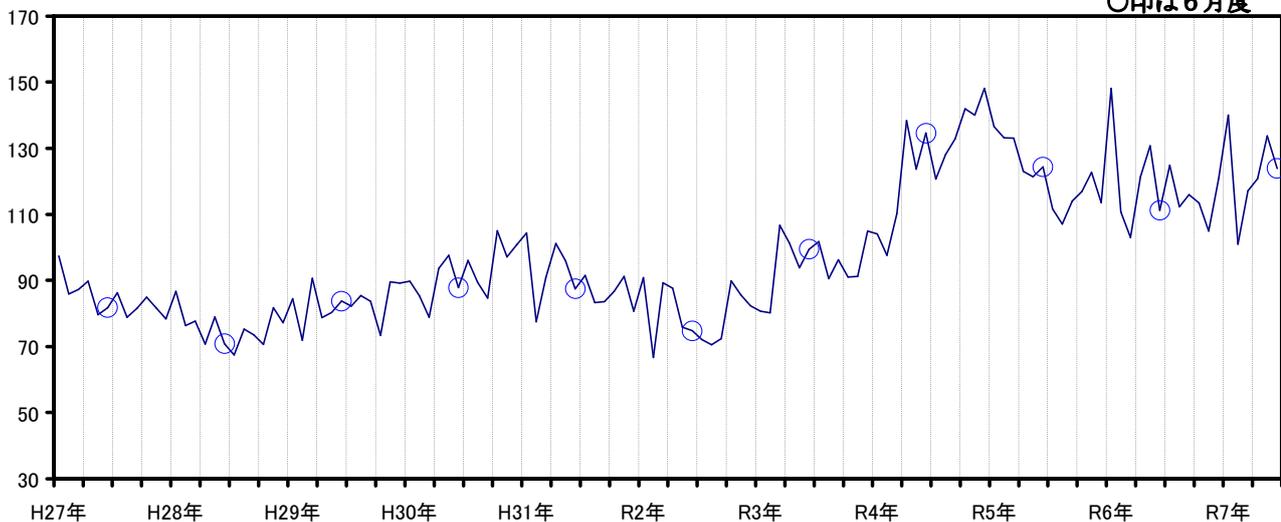
	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
アジア	▲20.3	▲0.7	9.3	▲12.3	26.5	▲0.7	8.0	7.1
米国	▲38.2	5.0	▲75.5	▲33.2	▲16.7	▲38.5	▲31.3	▲15.9
EU	20.9	15.0	164.0	▲3.8	▲17.7	▲6.5	5.5	▲14.4

<資料>清水税関支署

### <過去10年間の推移>

清水税関支署管内通関実績輸入額（十億円）

<資料>清水税関支署  
○印は6月度



# 生産面

## 1 生産

### (1) 鉱工業生産指数

6月 = 96.3

(令和2年=100、鉱工業総合、季節調整済指数)

\*前月比(季節調整済指数) : 3.5%減

\*前年同月比(原指数) : 1.7%増

#### <概況>

6月の鉱工業生産指数(総合)は96.3(季節調整済指数)で、前月比は3.5%減と、2か月ぶりに減少した。また、前年同月比(原指数)は1.7%増と、5か月ぶりに前年水準を上回った。業種別にみると、はん用・生産用・業務用機械が前年と同水準、輸送機械(前年同月比2.1%減)が11か月連続、化学(同7.6%減)が6か月連続、パルプ・紙・紙加工品(同2.0%減)が2か月連続、食料品・たばこ(同1.2%減)が3か月連続で前年水準を下回ったものの、電気機械(同25.4%増)が10か月連続で前年水準を上回った。

#### <最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
指数	95.5	92.8	99.0	97.9	93.9	93.3	99.8	96.3
前月比(%)	0.4	▲2.8	6.7	▲1.1	▲4.1	▲0.6	7.0	▲3.5
前年同月比(%)	▲3.7	▲3.9	4.1	▲5.3	▲2.1	▲3.6	▲4.0	1.7
(参考)全国前年同月比(%)	▲3.3	▲2.2	2.2	0.1	1.0	0.5	▲2.4	4.4

(注)令和2年=100、鉱工業総合、指数:季節調整済、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課、経済産業省

#### <県内業種別鉱工業生産指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
はん用・生産用・業務用機械工業	▲19.1	▲18.3	▲0.9	▲31.6	▲14.2	▲23.8	▲1.8	0.0
電気機械工業	5.6	11.6	26.4	17.0	34.0	30.7	14.8	25.4
輸送機械工業	▲13.0	▲13.8	▲0.1	▲6.5	▲16.8	▲6.6	▲7.9	▲2.1
化学工業	14.2	9.5	▲9.1	▲8.4	▲3.3	▲11.0	▲18.5	▲7.6
パルプ・紙・紙加工品工業	▲0.2	▲3.8	▲2.2	▲3.6	2.5	1.5	▲0.4	▲2.0
食料品・たばこ工業	1.2	▲6.5	4.7	▲2.9	2.2	▲15.6	▲3.6	▲1.2

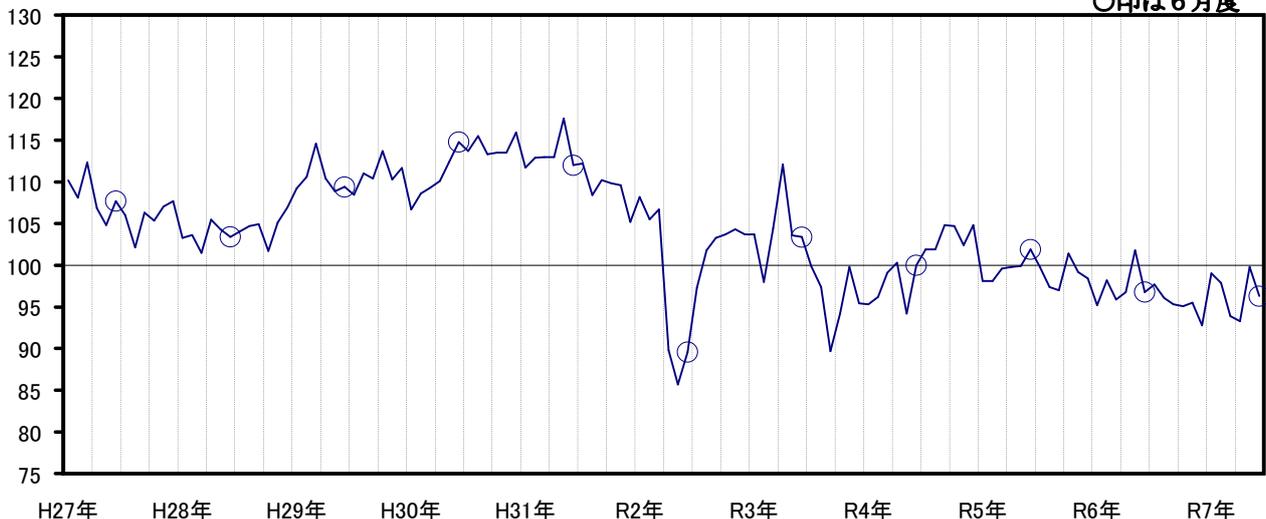
(注)令和2年=100、鉱工業総合、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

#### <過去10年間の推移>

鉱工業生産指数(総合、令和2年=100)

<資料>県統計活用課  
○印は6月度



(2) 鋳工業在庫指数

6 月 = 104.8

(令和 2 年=100、鋳工業総合、季節調整済指数)

\*前月比(季節調整済指数) : 1.9%増

\*前年同月比(原指数) : 0.1%減

<概況>

6月の鋳工業在庫指数(総合)は104.8(季節調整済指数)で、前月比は1.9%増と、3か月ぶりに増加した。また、前年同月比(原指数)は0.1%減と、7か月連続で前年水準を下回った。

なお、在庫動向を在庫循環図でみると、今期は「在庫調整局面(景気後退期)」に該当する。

業種別にみると、電気機械(前年同月比 3.4%増)が2か月ぶり、化学(同 4.8%増)が8か月連続、パルプ・紙・紙加工品(同 8.0%増)が13か月連続で前年水準を上回ったものの、食料品・たばこ(同 2.0%減)が4か月ぶり、はん用・生産用・業務用機械(同 4.9%減)が7か月連続、輸送機械(同 7.6%減)が3か月連続で前年水準を下回った。

<最近の動き>

	R 6 年11月	1 2 月	R 7 年1月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
指 数	104.2	98.8	101.3	103.2	105.6	103.0	102.8	104.8
前 月 比 (%)	▲ 0.1	▲ 5.2	2.5	1.9	2.3	▲ 2.5	▲ 0.2	1.9
前 年 同 月 比 (%)	0.0	▲ 6.0	▲ 2.8	▲ 1.9	▲ 0.1	▲ 2.6	▲ 2.9	▲ 0.1
(参考)全国前年同月比(%)	▲ 2.0	▲ 1.9	0.6	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 3.1	▲ 3.1

(注)令和 2 年=100、鋳工業総合、指数:季節調整済、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課、経済産業省

<県内業種別鋳工業在庫指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R 6 年11月	1 2 月	R 7 年1月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
はん用・生産用・業務用機械工業	0.3	▲ 7.6	▲ 8.5	▲ 12.6	▲ 8.6	▲ 9.9	▲ 5.9	▲ 4.9
電 気 機 械 工 業	▲ 10.7	▲ 10.8	▲ 7.6	▲ 6.5	3.2	0.1	▲ 7.1	3.4
輸 送 機 械 工 業	▲ 4.8	▲ 29.1	▲ 10.9	7.5	0.3	▲ 13.6	▲ 17.6	▲ 7.6
化 学 工 業	6.4	4.7	4.5	0.7	2.5	1.6	0.4	4.8
パルプ・紙・紙加工品工業	6.3	4.5	1.9	0.6	5.4	7.7	11.0	8.0
食料品・たばこ工業	6.5	8.5	5.1	▲ 0.8	0.8	3.0	3.4	▲ 2.0

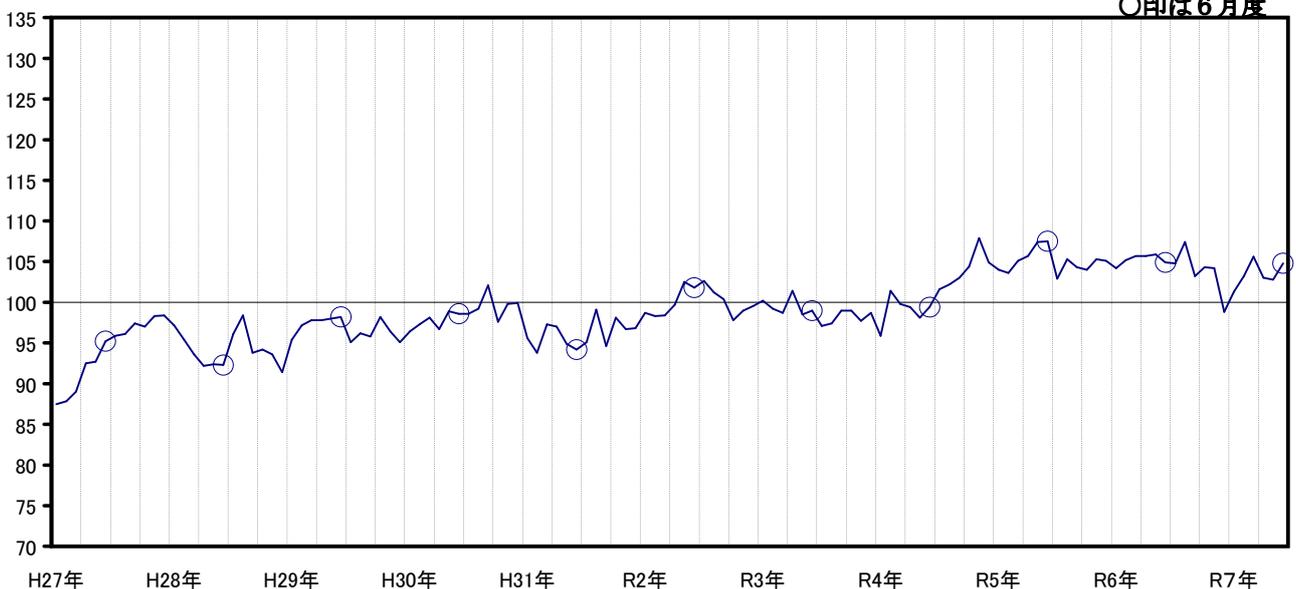
(注)令和 2 年=100、鋳工業総合、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

<過去10年間の推移>

鋳工業在庫指数(総合、令和 2 年=100)

<資料>県統計活用課



# 雇 用 面

## 1 雇 用

### (1) 有効求人倍率

**6 月 = 1.07倍**

\*前月比（季節調整値）： 0.01ポイント減

（季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む）

#### <概 況>

6月の有効求人倍率（受理地別、季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む）は1.07倍となり、前月を0.01ポイント下回った。53か月連続で1倍台となった。また、全国値を0.15ポイント下回った。新規求人（学卒、パートタイムを除く）（前年同月比 0.6%減）は2か月連続で前年実績を下回った。

産業別にみると、建設業（前年同月比 0.3%増）が8か月ぶり、情報通信業（同 11.5%増）が5か月ぶり、運輸業・郵便業（同 5.7%増）、卸売業・小売業（同 4.4%増）がいずれも2か月ぶり、医療・福祉（同 0.6%増）が3か月ぶり、サービス業（他に分類されないもの）（同 0.4%増）が3か月連続で前年実績を上回ったものの、製造業（同 0.8%減）が2か月ぶりに前年実績を下回った。

#### <最近の動き>

（単位：倍）

	R 6年11月	1 2月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
県（受理地別）	1.09	1.08	1.10	1.09	1.09	1.10	1.08	1.07
（参考）県（就業地別）	1.24	1.22	1.25	1.24	1.24	1.23	1.23	1.23
全 国	1.25	1.25	1.26	1.24	1.26	1.26	1.24	1.22

（注）季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む

#### <産業別新規求人前年同月比の推移>

（単位：%）

	R 6年11月	1 2月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
建 設 業	▲ 9.5	▲ 12.8	▲ 3.5	▲ 5.0	▲ 6.0	▲ 3.6	▲ 4.4	0.3
製 造 業	▲ 10.1	▲ 14.2	▲ 4.2	▲ 0.6	▲ 9.5	▲ 7.0	8.0	▲ 0.8
情 報 通 信 業	0.6	▲ 26.6	26.0	▲ 13.4	▲ 20.7	▲ 37.8	▲ 31.3	11.5
運 輸 業 ・ 郵 便 業	▲ 13.5	▲ 4.9	21.9	▲ 19.7	▲ 6.0	20.3	▲ 11.6	5.7
卸 売 業 ・ 小 売 業	45.5	▲ 41.8	▲ 31.8	34.0	▲ 16.5	55.9	▲ 21.9	4.4
医 療 ・ 福 祉	▲ 3.9	▲ 4.7	3.8	▲ 2.3	0.1	▲ 0.2	▲ 4.3	0.6
サービス業（他に分類されないもの）	▲ 9.9	▲ 13.0	4.7	▲ 6.5	▲ 10.2	2.5	7.6	0.4
合 計	0.2	▲ 13.6	▲ 4.4	▲ 1.6	▲ 7.8	4.6	▲ 4.1	▲ 0.6

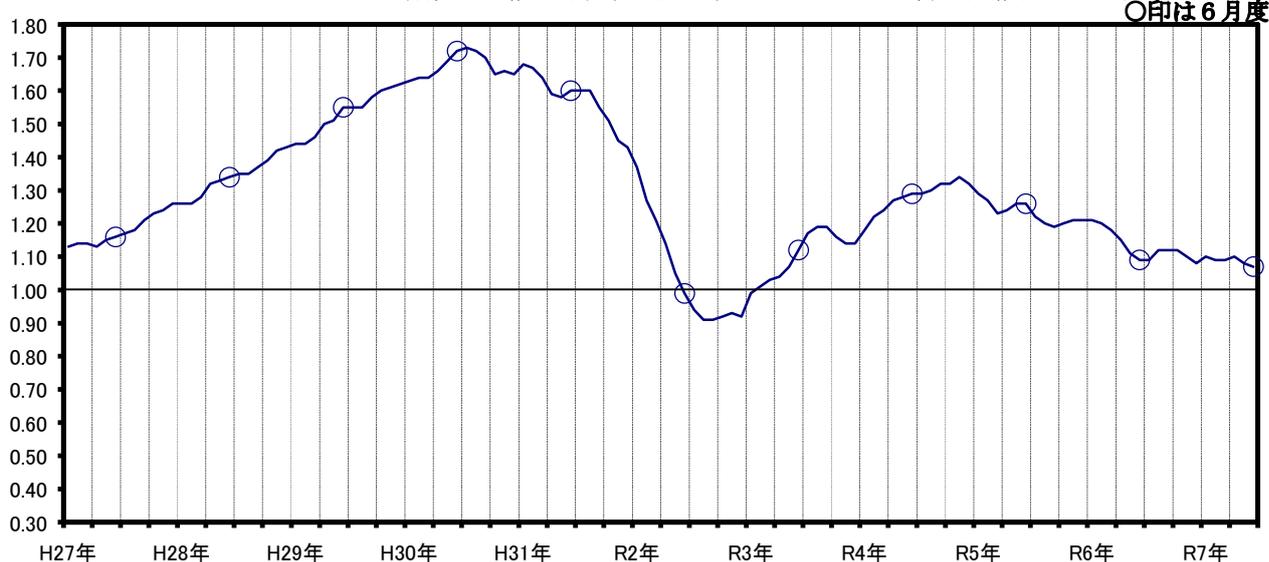
（注）学卒、パートタイムを除く

<資料>厚生労働省

#### <過去10年間の推移>

有効求人倍率（学卒を除き、パートタイムを含む）（倍）

<資料>厚生労働省



(2) 雇用保険受給者実人員

6月 = 12,992人

\*前月比: 7.7%増

\*前年同月比: 4.2%増

<概況>

6月の雇用保険受給者実人員は12,992人で、前月比は7.7%増と、2か月連続で前月を上回った。また、前年同月比は4.2%増と2か月ぶりに前年実績を上回った。

完全失業率(全国)は2.5%と前月と同水準だった。

静岡県(令和7年1~3月)の完全失業率は2.3%で、前期(令和6年10~12月)から0.3ポイント悪化した。

<最近の動き>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
実人員(人)	12,297	12,282	12,029	11,522	11,216	11,217	12,059	12,992
前月比(%)	▲6.5	▲0.1	▲2.1	▲4.2	▲2.7	0.0	7.5	7.7
前年同月比(%)	2.4	5.9	4.9	3.2	5.9	0.2	▲0.8	4.2
(参考)全国前年同月比(%)	▲2.7	2.0	0.8	▲0.7	0.9	▲2.5	▲2.3	5.4

<資料>厚生労働省

<参考 完全失業率(全国)の推移>

	R6年11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
完全失業率(全国)(%)	2.5	2.5	2.5	2.4	2.5	2.5	2.5	2.5

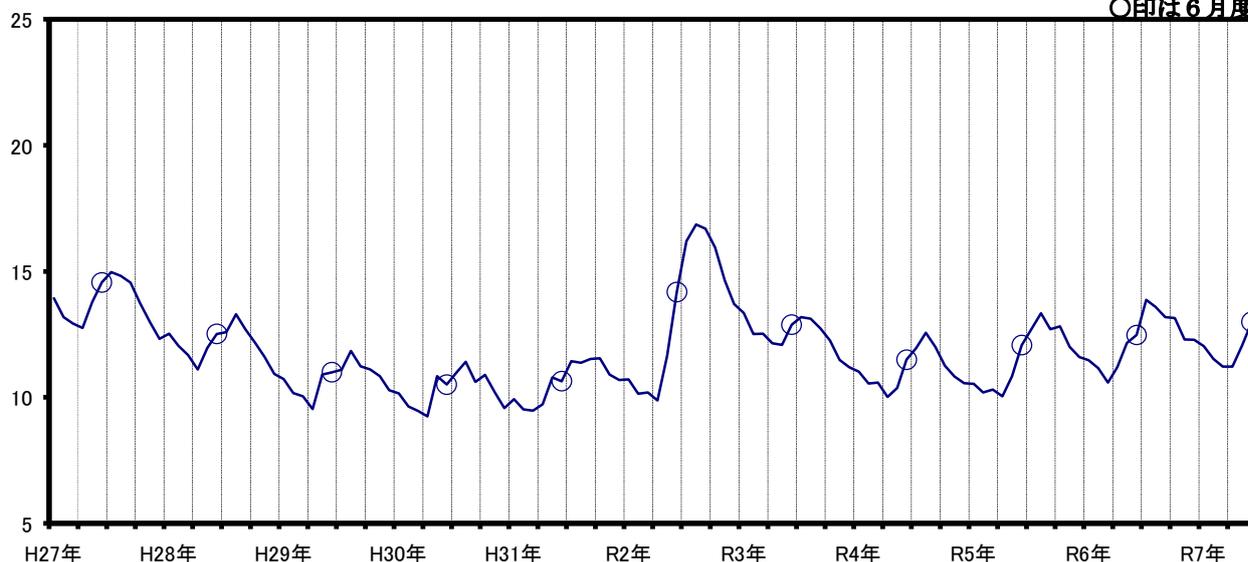
(注)季節調整値

<資料>総務省統計局

<過去10年間の推移>

雇用保険受給者実人員(千人)

<資料>厚生労働省  
○印は6月度



### (3) 所定外労働時間指数

5 月 = 124.0

\* 前月比(季節調整済指数): 1.6%増

(令和2年=100、事業所規模30人以上、調査産業計、季節調整済) \* 前年同月比(原指数) : 4.6%減

#### <概況>

5月の所定外労働時間指数(事業所規模30人以上、調査産業計)は124.0(季節調整済指数)で、2か月連続で前月を上回った。また、前年同月比(原指数)は4.6%減と、2か月連続で前年実績を下回った。  
業種別にみると、医療・福祉が前年と同水準、情報通信業(前年同月比 43.1%増)、運輸業・郵便業(同 10.6%増)がいずれもが4か月連続、その他のサービス業(同 2.2%増)が2か月連続で前年実績を上回ったものの、建設業(同 30.1%減)が6か月連続、製造業(同 9.5%減)、卸売業・小売業(同 20.6%減)がいずれも9か月連続で前年実績を下回った。

#### <最近の動き>

	R6年10月	11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月
指数	119.1	129.3	120.1	113.8	119.7	117.3	122.1	124.0
前月比(%)	▲ 5.4	8.6	▲ 7.1	▲ 5.2	5.2	▲ 2.0	4.1	1.6
前年同月比(%)	▲ 1.5	9.5	3.2	▲ 9.2	▲ 0.8	0.0	▲ 4.4	▲ 4.6
(参考)全国前年同月比(%)	▲ 2.3	▲ 1.7	▲ 3.3	▲ 0.9	▲ 2.5	▲ 3.3	▲ 1.7	▲ 1.8

\*令和2年=100、事業所規模30人以上、調査産業計、指数:季節調整済指数、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

#### <県内業種別所定外労働時間指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年10月	11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月
建設業	▲ 11.7	11.7	▲ 2.7	▲ 36.7	▲ 39.3	▲ 2.2	▲ 13.1	▲ 30.1
製造業	▲ 3.1	▲ 2.5	▲ 2.5	▲ 9.1	▲ 6.7	▲ 4.9	▲ 7.5	▲ 9.5
情報通信業	▲ 31.7	▲ 39.4	▲ 37.1	▲ 8.0	19.9	4.3	2.3	43.1
運輸業・郵便業	▲ 18.5	▲ 14.9	▲ 20.3	▲ 0.5	23.7	16.6	14.7	10.6
卸売業・小売業	▲ 8.0	▲ 14.7	▲ 22.0	▲ 2.7	▲ 9.5	▲ 4.5	▲ 20.9	▲ 20.6
医療・福祉	▲ 15.5	▲ 14.5	▲ 9.0	5.1	4.9	▲ 11.8	▲ 3.0	0.0
その他のサービス業	26.8	58.3	40.3	▲ 19.9	▲ 1.3	▲ 7.5	2.7	2.2
調査産業計	▲ 1.5	9.5	3.2	▲ 9.2	▲ 0.8	0.0	▲ 4.4	▲ 4.6

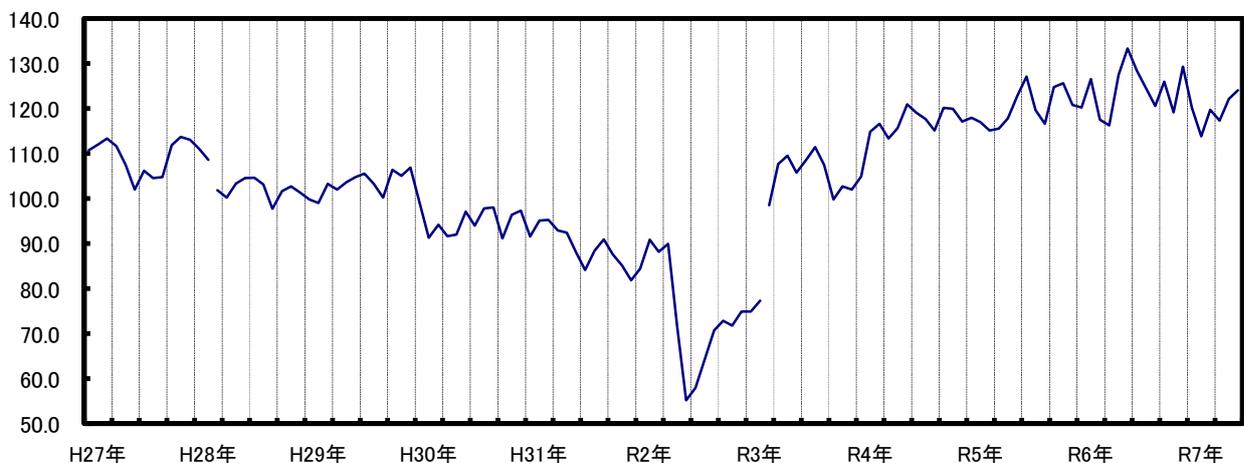
\*令和2年=100、事業所規模30人以上、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

#### <過去10年間の推移>

所定外労働時間指数(事業所規模30人以上、令和2年=100)

<資料>県統計調査課



## そ の 他

### 1 物 価

#### 国内企業物価指数

(令和2年=100)

7月 = 126.6

\*前月比: 0.2%上昇

\*前年同月比: 2.6%上昇

#### <概況>

7月の国内企業物価指数は126.6となり、前月比は0.2%の上昇となった。また、前年同月比は2.6%の上昇となった。

	R6年12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
国内企業物価指数	125.0	125.3	125.7	126.1	126.5	126.4	126.3	126.6
前月比 (%)	0.5	0.2	0.3	0.3	0.3	▲0.1	▲0.1	0.2
前年同月比 (%)	4.0	4.2	4.3	4.3	4.1	3.3	2.9	2.6

<資料>日本銀行

### 2 金 融

#### (1) 県内金融機関貸出残高

(銀行、信用金庫)

5月 = 145,233億円

\*前月比: 1.3%増

\*前年同月比: 2.0%増

#### <概況>

5月末の県内の銀行と信用金庫の貸出残高は145,233億円で、前月比とは1.3%の増加となった。また、前年同月比は2.0%の増加となった。

	R6年10月	11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月
貸出残高(億円)	142,622	143,425	144,158	143,689	143,648	144,009	143,374	145,233
前月比 (%)	▲0.6	0.6	0.5	▲0.3	0.0	0.3	▲0.4	1.3
前年同月比 (%)	0.4	0.8	0.5	1.0	0.9	0.2	1.0	2.0

<資料>日本銀行静岡支店

#### (2) 貸出約定金利

(県内地銀4行総平均)

5月 = 1.485%

\*前月差: 0.002ポイント増

\*前年同月差: 0.213ポイント増

#### <概況>

5月の県内地銀4行総平均の貸出約定金利(総合)は1.485%で、前月から0.002ポイントのプラスとなった。なお、前年同月差は0.213ポイントのプラスとなった。

	R6年10月	11月	12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月
貸出約定金利 (%)	1.321	1.324	1.367	1.384	1.398	1.435	1.483	1.485
前月差(ポイント)	0.018	0.003	0.043	0.017	0.014	0.037	0.037	0.002
前年同月差(ポイント)	0.056	0.064	0.113	0.130	0.145	0.179	0.179	0.213

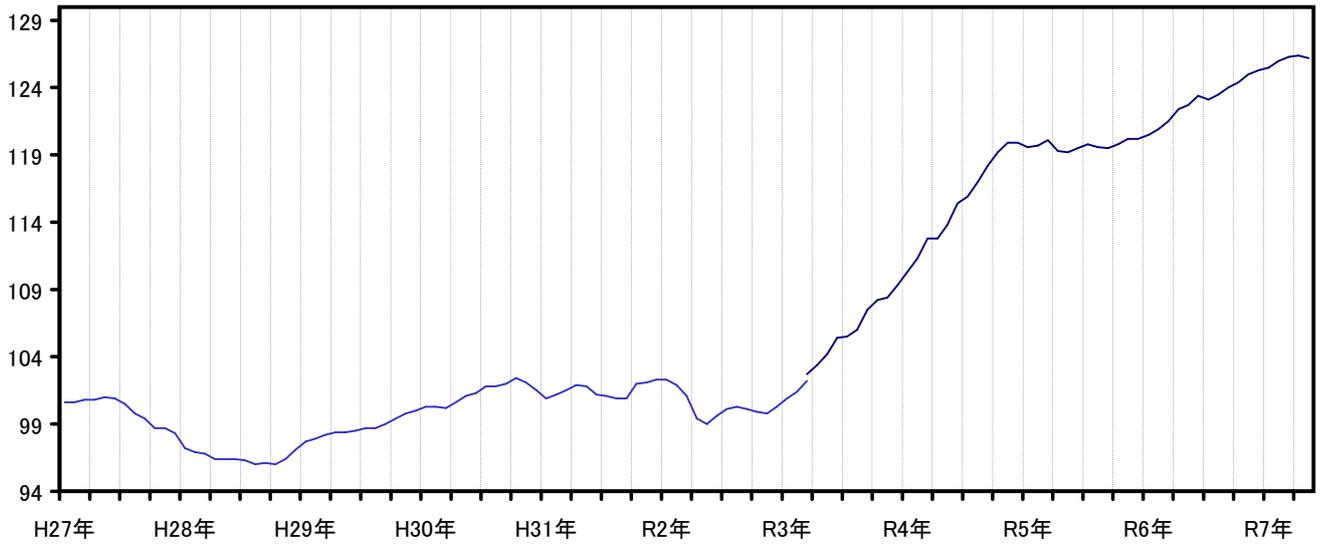
(注) 貸出約定金利は、金融庁報告ベースに過去に遡及して変更

<資料>日本銀行静岡支店

<過去10年間の推移>

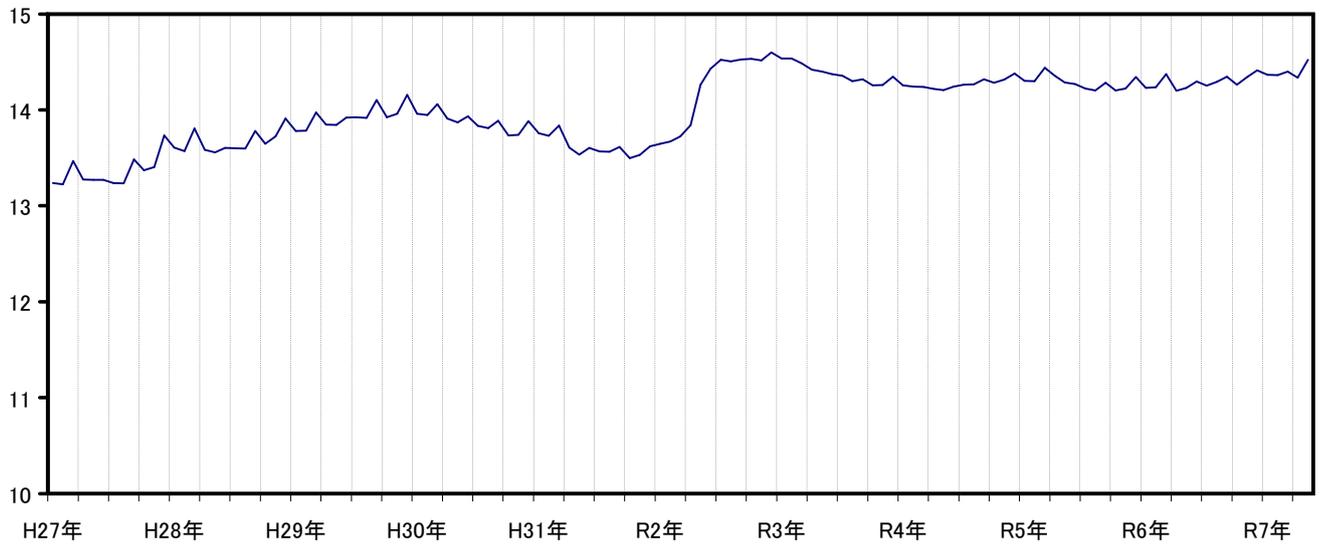
国内企業物価指数(令和2年=100)

<資料>日本銀行



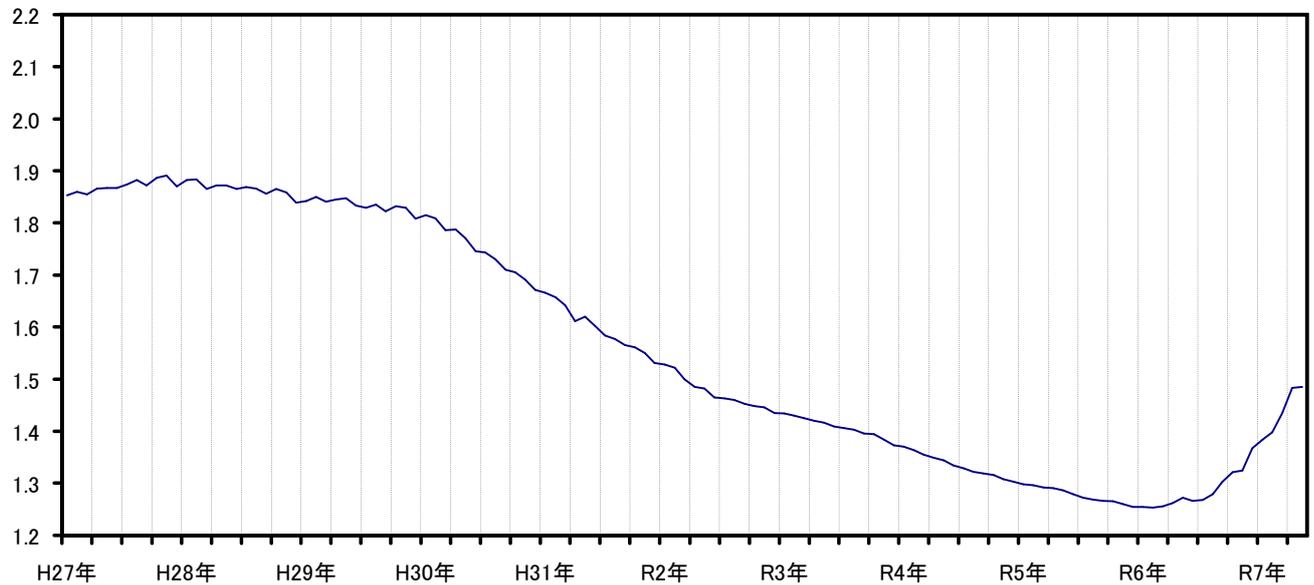
県内金融機関貸出残高(兆円)

<資料>日本銀行静岡支店



県内地銀平均貸出約定金利(%)

<資料>日本銀行静岡支店



**(3) 信用保証協会保証金額****6月 = 28,829百万円**

\*前年同月比： 4.9%減

## &lt;概況&gt;

6月の保証承諾は、金額は28,829百万円（前年同月比 4.9%減）、件数は1,961件（同 9.2%減）と、いずれも前年実績を下回った。

	R 6年11月	1 2月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
保証金額（百万円）	14,589	17,220	11,797	12,702	28,519	28,272	32,981	28,829
前年同月比（%）	▲ 43.0	▲ 45.8	▲ 44.5	▲ 47.7	▲ 27.2	73.9	52.2	▲ 4.9
保証件数（件）	1,373	1,444	1,190	1,270	2,183	1,810	2,030	1,961
前年同月比（%）	▲ 22.1	▲ 35.5	▲ 22.5	▲ 29.2	▲ 14.8	32.2	18.6	▲ 9.2

&lt;資料&gt;県信用保証協会

**(4) 円相場****7月 = 146.71円/ドル**

\*前月差： 2.21円安

(東京・銀行間直物中心・平均)

\*前年同月差： 11.35円高

## &lt;概況&gt;

7月の東京外国為替市場での対ドル平均円相場（銀行間直物）は146.71円で、前月と比べて2.21円の円安となり、2か月ぶりに円安となった。

## &lt;最近の動き&gt;

▲…円高

	R 6年12月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
平均相場（円）	153.72	156.49	151.96	149.18	144.39	144.75	144.50	146.71
前月差（円）	0.00	2.77	▲ 4.53	▲ 2.78	▲ 4.79	0.36	▲ 0.25	2.21
前年同月差（円）	9.65	9.92	2.54	▲ 0.45	▲ 9.04	▲ 11.38	▲ 13.32	▲ 11.35

(注)東京外国為替相場・銀行間直物中心相場・平均

**3 企業経営****企業倒産件数****6月 = 23件**

\*前年同月比： 76.9%増

## &lt;概況&gt;

6月の負債総額 1,000万円以上の企業倒産は、件数は23件（前年同月比 76.9%増）と前年実績を上回り、負債総額は 2,896百万円（同 116.1%増）と前年実績を上回った。

原因別にみると、販売不振を原因とするいわゆる「不況型倒産」が18件と全体の78.3%を占め、26か月連続で50%以上となっている。

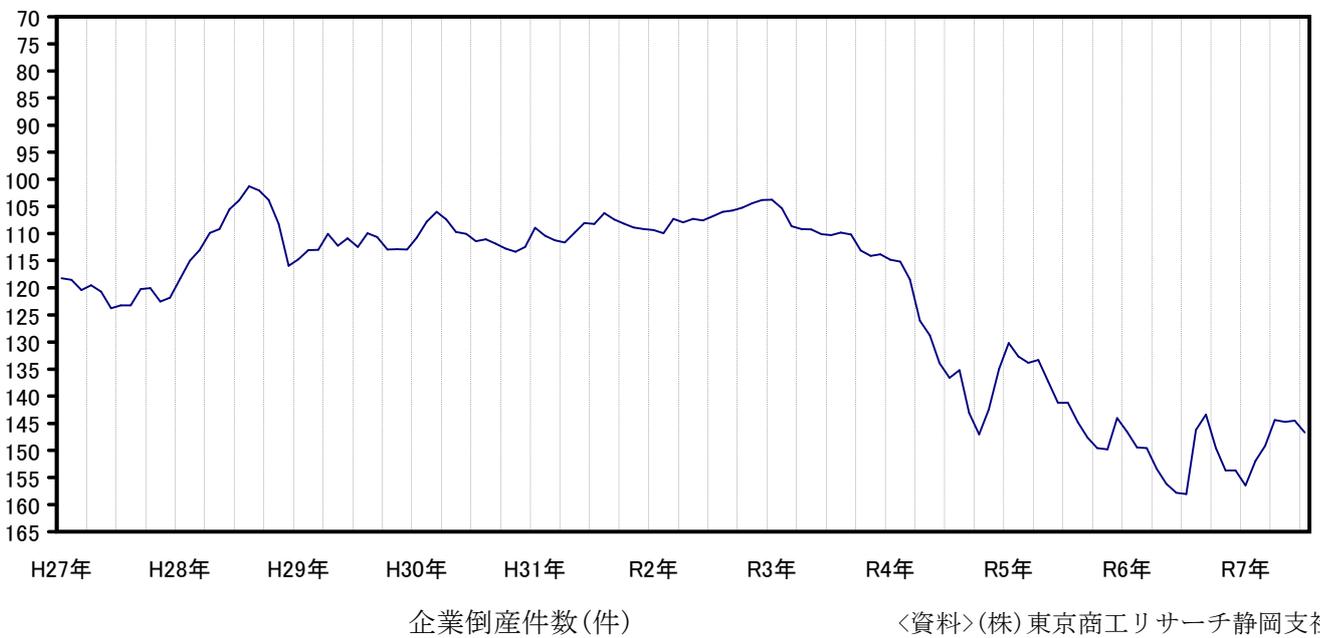
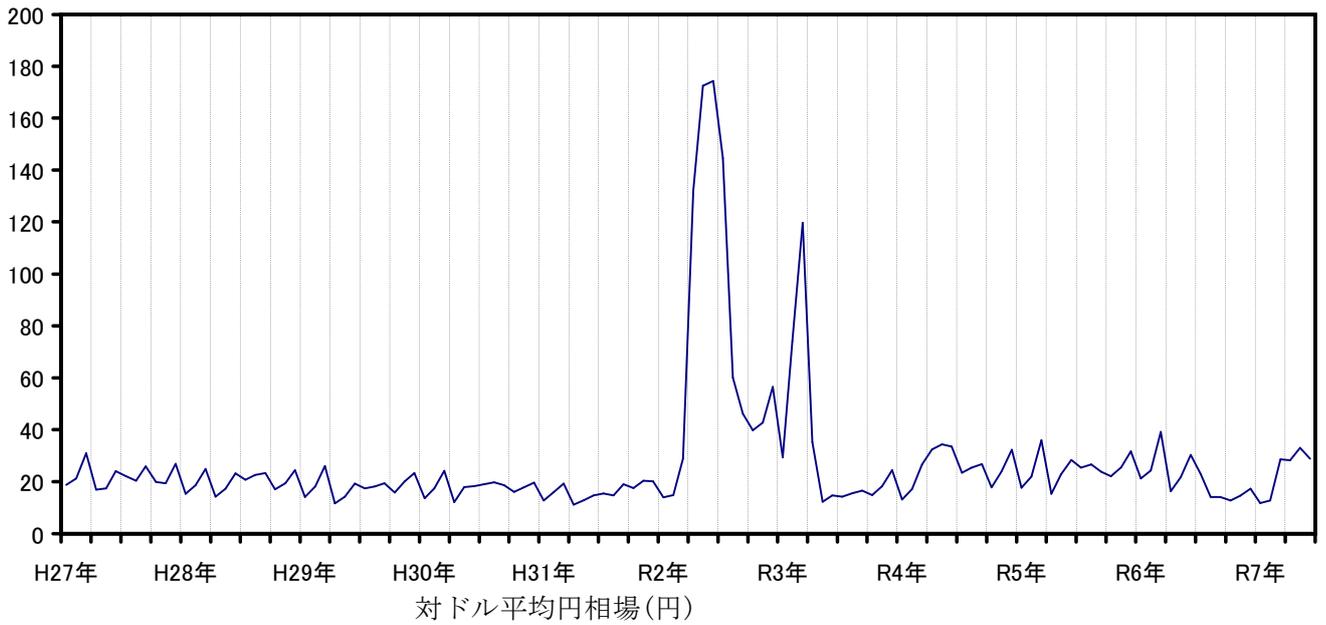
	R 6年11月	1 2月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
倒産件数（件）	13	17	19	18	26	14	17	23
前年同月比（%）	▲ 31.5	▲ 10.5	26.6	100.0	44.4	▲ 36.4	▲ 22.7	76.9
うち不況型倒産件数(件)	12	15	15	17	23	13	14	18
負債総額（百万円）	1,354	1,530	2,011	2,450	4,227	1,595	1,653	2,896
前年同月比（%）	▲ 53.0	▲ 25.8	64.9	147.4	▲ 8.8	▲ 32.4	▲ 84.1	116.1

&lt;資料&gt;(株)東京商工リサーチ静岡支社

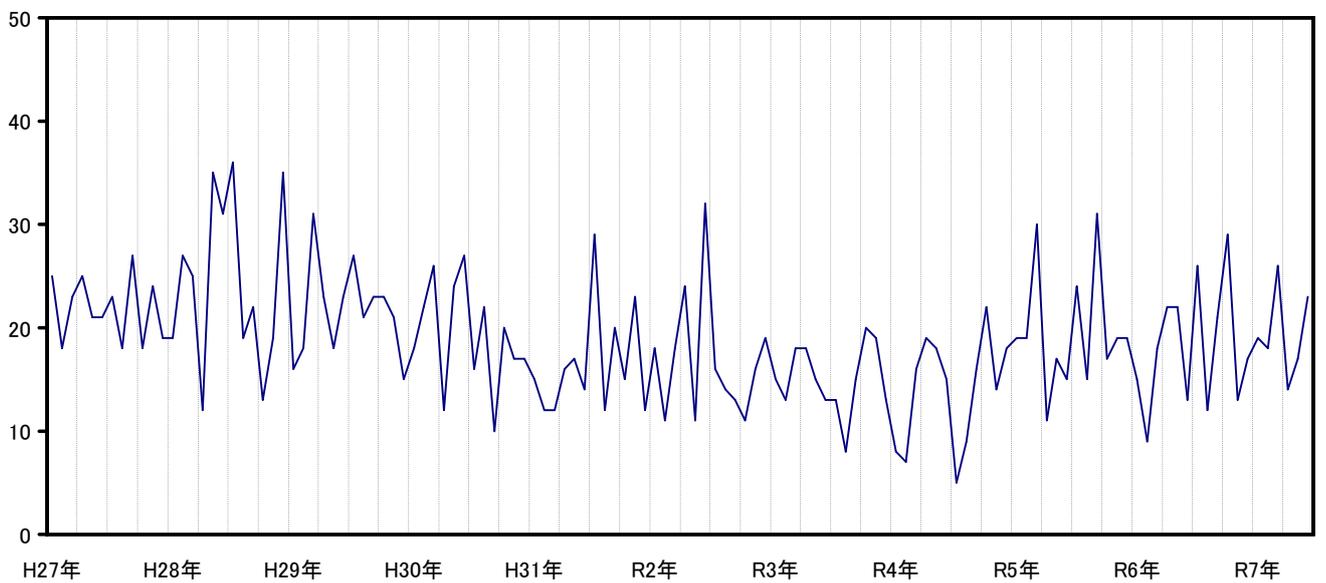
<過去10年間の推移>

信用保証協会保証承諾金額(十億円)

<資料>県信用保証協会



<資料>(株)東京商工リサーチ静岡支社



### Ⅲ 令和7年6月を中心とした静岡県主要産業の動向

業 種	産 業 動 向
二 輪 車	<p>5月の国内二輪車生産台数は、54,353台（前年同月比4.1%増）で、8か月連続で前年実績を上回った。原付第一種（50cc以下）は、11,523台（同44.5%増）で、11か月連続で前年実績を上回った。原付第二種（51cc～125cc）は、2,357台（同43.8%減）で、4か月連続で前年実績を下回った。軽二輪車（126cc～250cc）は、3,743台（同10.1%増）で7か月ぶりに前年実績を上回った。小型二輪車（251cc以上）は、36,730台（同29.5%増）で、5か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>出荷台数は、国内向けは、29,487台（同4.0%増）で、2か月連続で前年実績を上回った。輸出向けは、36,052台（同0.6%減）で、4か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本自動車工業会</p>
自 動 車	<p>5月の自動車国内生産台数は、637,918台（前年同月比 2.1%減）と、5か月ぶりに前年実績を下回った。輸出は301,456台（同 1.9%増）と、2か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p>国内生産は、トラックが5か月連続で前年実績を上回ったものの、乗用車が5か月ぶりに前年実績を下回ったことから、全体でも5か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本自動車工業会</p>
電 気 機 械	<p>6月の冷蔵庫の国内出荷額は395億円（前年同月比0.6%増）で、3か月連続で前年実績を上回り、国内出荷台数も332千台（同8.0%増）で、3か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>6月のエアコンの国内出荷台数は、家庭向けは1,405千台（同7.4%増）で、3か月連続で前年実績を上回った。業務用は90千台（同7.2%増）で、6か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>6月の携帯電話の国内出荷台数は、486千台（同30.1%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。うち、スマートフォンは、419千台（同 27.8%減）で、3か月ぶりに前年実績を下回った。単月のスマートフォン比率は 86.2%であった。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本電機工業会、日本冷凍空調工業会、J E I T A / C I A J</p>
生 産 用 機 械	<p>6月の工作機械の受注総額は、1,331億6,300万円（前年同月比0.5%減）で、9か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>内訳をみると、外需は932億9,400万円（同 0.3%増）で、9か月連続で前年実績を上回った。アジア向けが466億7,500万円（同0.7%減）で、15か月ぶりに前年実績を下回った。内需は398億6,900万円（同2.3%減）で、3か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本工作機械工業会</p>

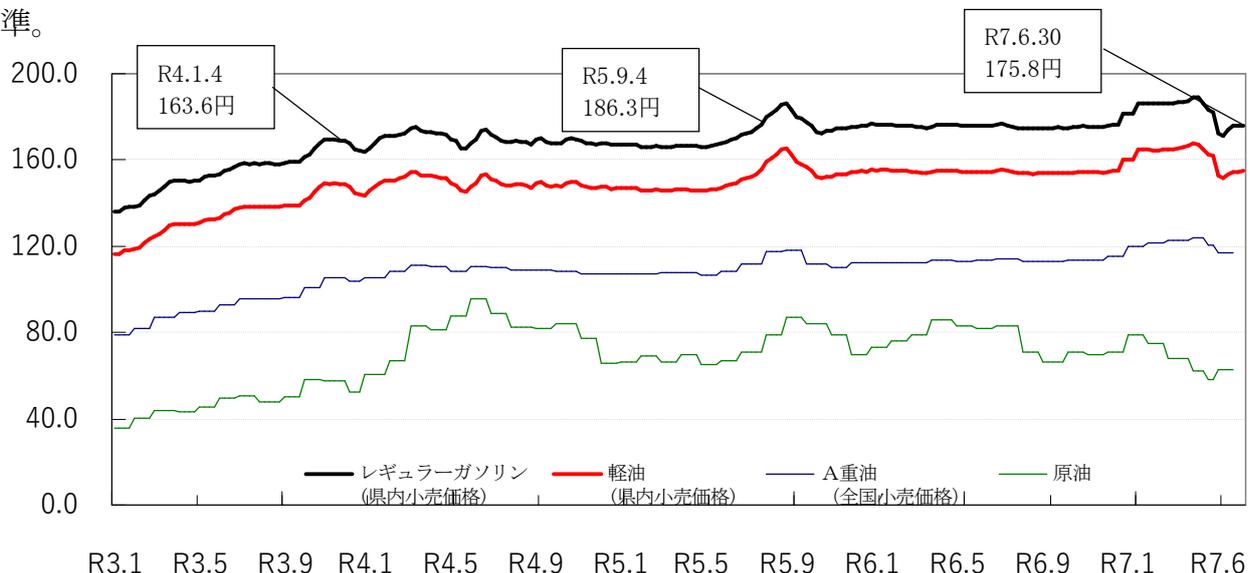
業 種	産 業 動 向
楽 器	<p>6月の県内楽器メーカーの販売金額は、47億3,589万円（前年同月比 18.1%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。内訳は輸出向けが26億6,840万円（同 27.1%減）で、10か月連続で前年実績を下回った。国内向けが20億6,749万円（同2.6%減）で、4か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>ピアノ生産台数は2,074台（同11.4%減）で、24か月連続で前年実績を下回った。機種別では、アップライトピアノが1,140台（同 15.1%減）、グランドピアノが934台（同6.5%減）であった。また、販売台数は、輸出向けが1,135台（同 26.0%減）で、24か月連続で前年実績を下回り、国内向けが841台（同 8.2%減）で、3か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞静岡県楽器製造協会</p>
紙	<p>6月の紙・板紙の国内出荷高は、1,569千トﾝ（前年同月比 1.1%減）で、5か月連続で前年実績を下回った。内訳は、紙は696千トﾝ（同 4.0%減）で、8か月連続で前年実績を下回った。板紙は873千トﾝ（同1.3%増）と、5か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p>品種別では、主力の印刷・情報用紙が、346千トﾝ（同 6.4%減）で、8か月連続で前年実績を下回った。ティッシュペーパー、トイレットペーパー等の家庭紙は、146千トﾝ（2.3%増）と、2か月連続で前年実績を上回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本製紙連合会「紙・板紙需給速報」</p>
缶詰・飲料	<p>6月の県内生産量は、食缶類（国内向け）が1,014千箱（前年同月比3.5%増）で2か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p>分類別でみると、水産缶（国内向け）が756千箱（同3.7%増）で2か月ぶりに前年実績を上回った。うち主力であるツナ缶は505千箱（同2.0%増）で、3か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>農畜産缶（国内向け）は259千箱（同2.9%増）で3か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>飲料缶類（国内向け）は、6,643千箱（同8.0%減）で、8か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞静岡県缶詰協会</p>
織 維	<p>6月の広幅織物の県内生産は、647千㎡（前年同月比 9.8%減）で、8か月連続で前年実績を下回った。このうち、綿布が主体の一般広幅織物の生産は、606千㎡（同 9.8%減）で、8か月連続で前年実績を下回った。別珍・コールテンの生産は、41千㎡（同9.7%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。</p> <p>小幅織物の県内生産は、16千㎡（同 10.3%減）で、6か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞遠州織物工業協同組合、天龍社織物工業協同組合、浜松織物協同組合</p>
家 具	<p>6月の全国百貨店での家具販売額は、37億215万円（前年同月比5.2%減）と3か月連続で前年実績を下回った。また、大型量販店での家具・インテリアの販売額は、638億5,450万円（同4.7%減）と2ヶ月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本百貨店協会、日本チェーンストア協会</p>

業 種	産 業 動 向
小 売 業	<p>6月の県内百貨店・スーパーの販売額は、38,899百万円（既存店前年同月比2.1%増）と前年同月の実績を上回った。品目別に見ると、衣料品、身の回り品、家庭用品で前年同月の実績を下回ったが、飲食料品、その他の商品及び食堂・喫茶の売上げが前年同月と比較して増加した。</p> <p>中部の百貨店への聞き取りによると、前年同月と比較して来客数が減少したが、売上げは同程度だった。身の回り品の売上げが好調だった一方で、家庭用品及び雑貨（化粧品、美術・宝飾・貴金属等）の売上げが不調だった。</p> <p>県内の食品スーパーへの聞き取りによると、前年同月と比較して売上げ及び来客数が増加した。物価高騰の影響により、客単価が高くなり、売上げが増加した。</p> <p>西部の総合スーパーへの聞き取りによると、前年同月と比較してイベントの開催により来客数が増加し、売上げも増加した。食料品や家電製品の売上げが好調だった一方で、衣料品の売上げは不調だった。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞関東経済産業局、静岡県地域産業課</p>
観 光	<p>令和7年6月の県内主要10観光施設の合計入込客数は約31万人で、前年同月比5.4%増となった。</p> <p>主な要因は、前年、休館していた施設が再開した影響であり、浜名湖花博2024の開催により、好調だった周辺施設は入込客数が減少している。</p> <p>主要有料道路（4路線）の合計通行車両数は、約56万台となり、前年同月比3.8%減となった。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞静岡県観光政策課</p>

＜原油高の状況について＞

新型コロナウイルス感染症からの経済活動再開に伴う需要増大や、海外情勢の不安定化などにより原油価格が上昇。

足もとの県内ガソリン等小売価格は、レギュラー176円/Lと、平成20年8月以来の高水準。



出典：石油情報センター

## IV データからみた県内主要産業

### <二輪車>

	R 6年10月	11月	12月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
完成車生産台数(台)	27,598	29,175	20,007	22,378	24,615	25,562	22,957	22,521	22,185
前年同月比(%)	▲ 2.4	0.8	▲ 19.5	▲ 1.6	0.0	2.4	▲ 9.2	4.0	0.5
KD輸出額(百万円)	733	672	1,763	2,311	2,376	2,342	2,276	1,962	1,889
前年同月比(%)	▲ 44.5	▲ 53.4	3.4	100.4	72.6	102.1	106.4	199.3	163.8

### <楽 器>

	R 6年10月	11月	12月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
生産総額(百万円)	3,404	3,091	2,851	2,724	2,749	2,895	3,736	3,338	3,624
前年同月比(%)	▲ 5.8	▲ 11.9	▲ 23.3	▲ 6.5	▲ 22.5	▲ 19.0	7.7	▲ 4.7	8.5

### <缶 詰>

	R 6年10月	11月	12月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
食缶生産高(千ケース)	1,056	1,031	968	915	876	895	965	924	1,014
前年同月比(%)	12.4	0.8	4.0	7.1	▲ 3.7	1.7	3.5	▲ 0.1	3.5
うち水産缶詰(%)	15.9	4.5	6.8	12.2	▲ 6.0	5.4	2.7	▲ 0.5	3.7
農畜産缶詰(%)	3.9	▲ 8.2	▲ 2.8	▲ 6.1	3.0	▲ 8.6	5.7	1.2	2.9
飲料缶生産高(千ケース)	6,801	6,839	5,863	4,736	5,744	6,776	6,517	6,688	6,643
前年同月比(%)	2.8	▲ 2.7	▲ 7.8	▲ 10.5	▲ 6.3	▲ 6.3	▲ 3.4	▲ 9.2	▲ 8.0

### <織 維>

	R 6年10月	11月	12月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
広幅織物(千㎡)	892	975	895	881	840	860	771	621	647
前年同月比(%)	2.9	▲ 7.0	▲ 10.4	▲ 10.3	▲ 9.9	▲ 7.3	▲ 14.8	▲ 17.2	▲ 9.8
小幅織物(千㎡)	16	17	20	15	15	16	17	16	16
前年同月比(%)	▲ 9.9	▲ 6.8	6.6	▲ 2.7	▲ 4.7	▲ 11.0	▲ 3.5	▲ 3.0	▲ 10.3

### <観 光>

	R 6年10月	11月	12月	R 7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
延べ宿泊者数 (千人泊)	1,888	2,033	2,014	1,636	1,638	2,019	1,724	1,846	1,448
前年同月比(%)	8.4	7.1	8.3	0.6	▲ 6.3	▲ 3.2	▲ 3.9	2.0	▲ 6.4
観光施設(10施設)入込 (千人)	415	401	322	308	298	460	525	512	309
前年同月比(%)	▲ 11.8	▲ 12.5	▲ 3.6	25.6	28.5	27.5	▲ 17.3	▲ 34.6	5.4
有料道路(4路線)通行 量(千台)	611	628	630	566	546	658	582	597	561
前年同月比(%)	1.0	1.1	2.7	0.5	▲ 5.0	1.9	▲ 11.9	▲ 14.4	▲ 3.8

本書で掲載している県内の主要統計資料の時系列（過去10年間）のデータは静岡県公式ホームページの「統計センターしずおか」で公表しています。

<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>

需要面	生産面	雇用面	その他
・大型小売店販売額	・鉱工業生産指数	・有効求人倍率	・国内企業物価指数
・専門量販店等販売額	・鉱工業在庫指数	・雇用保険受給者実人員	・県内金融機関貸出残高
・自動車新規登録台数		・完全失業率	・信用保証協会保証金額
・新設住宅着工戸数		・所定外労働時間指数	・企業倒産件数
・清水税関支所管内輸出額			
・清水税関支所管内輸入額			

### 提供いただいている資料

資料名	提供元	ホームページアドレス
公共工事請負金額	東日本建設業保証（株）	<a href="https://www.ejcs.co.jp/report/public-works/prefecture/">https://www.ejcs.co.jp/report/public-works/prefecture/</a>
設備投資	日本銀行静岡支店	<a href="https://www3.boj.or.jp/shizuoka/index.html">https://www3.boj.or.jp/shizuoka/index.html</a>
貸出約定金利		
国内企業物価指数	日本銀行	<a href="https://www.boj.or.jp/statistics/index.htm">https://www.boj.or.jp/statistics/index.htm</a>
円相場		

### 参考となる全国の資料等

資料名	提供元	ホームページアドレス
鉱工業生産指数	経済産業省	<a href="https://www.meti.go.jp/statistics/index.html">https://www.meti.go.jp/statistics/index.html</a>
大型小売店販売額		
専門量販店等販売額		
輸出入	財務省	<a href="https://www.mof.go.jp/statistics/">https://www.mof.go.jp/statistics/</a>
国際収支		
機械受注	内閣府	<a href="https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html">https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html</a>
完全失業率	厚生労働省	<a href="https://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/toukei/">https://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/toukei/</a>
有効求人倍率		



静岡県月例経済報告  
令和7年8月号 通巻592号

発行 静岡県経済産業部  
令和7年8月

編集 経済産業部政策管理局産業政策課

〒420-8601

静岡市葵区追手町9-6

TEL 054-221-2635

FAX 054-221-3217

E-mail [sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp)

URL <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1002123/1041026/1025441.html>